

# 目標を可視化、多様化するニーズに応えるための挑戦

## 恩師の屋号を継承 アドバイス受け創業準備

令和3年に設立したサラベリーダンススタジオ。代表・石井花織さんは、小学生の頃からクラシックバレエやベリーダンスの経験を積み重ねてきた。現在はダンサーとして活動の幅を広げながら、久留米市やうきは市でダンス教室を開催している。

「ベリーダンスは、エンターテイメント性と華やかな衣装から敷居が高い印象を持たれることがあるが、実際は体型や年齢を問わず、その人固有の美しさを尊重しながら楽しめる。その自由度の高さが魅力」と石井さんは言う。骨盤を動かすことで姿勢やボディラインを整えられ、全身を使うためエクササイズ効果が期待でき、注目度も高い。



Oriental Stars Festival Vol.7  
Alex Delora Cupで優勝

石井さんは出産や育児のためダンスから一時離れていたが、再びダンスに関わりたという思いが募っていた。折に触れ、長く師事していたダンススタジオの恩師に後継を打診されていたことも、創業への糸口となった。

平成29年、うきは創業塾に第一期生として参加。具体的なプランこそ無かったが、記帳や確定申告について基本から学び、漠然としていたイメージを事業計画書に書き綴ったことで、方向性を明確にすることができたという。また、講師の中小企業診断士からのアドバイスで、収支計画や顧客層などの目標を可視化できたことが、後に大きく役立つと感じている。

## コロナ禍での大きな挑戦 実績を力に歩を進める

創業準備中にコロナ禍の影響を受け、対面レッスンが中心の事業計画は中止を余儀なくされた。その間、より効果的な身体活動の可能性を探るためヨガを学び、令和2年にヨガインストラクターの資格を取得。医療機関でヨガの指導を行うなど、コロナ禍でも新規顧

客開拓につながる活動を進めた。また、並行してインスタグラムなどのSNSを活用し情報発信。周知活動に努めた。

令和5年、世界的なベリーダンサーが審査を務めるコンペティションに出場し見事優勝。プロダンサーとしての実績を積み認知度を高め、イベントやダンスショーなどへの出演依頼が増加。一方で、栄養面など複合的な視点から身体作りを学ぶためロースイーツクリエイターの資格を取得するなど、女性のニーズに対応する取り組みも継続的に取り組んでいる。

ダンススタジオはニーズに合わせて柔軟にメニューを構成した。本格的なベリーダンスの振付けが学べるクラスからフィットネス要素が高い初心者クラスまで対応。久留米市と吉井町のレンタルスペースで教室を行っている。

「職場や家庭とは違う、もうひとつの居場所」としてのダンススタジオを、皆さんと共有していきたい」と石井さん。今後も美容・健康・ストレス発散など多様なニーズに応え、より多くの人にとって、もうひとつの居場所”になるよう着実に歩を進める構えだ。



基礎筋力を養うトレーニングや可動域を広げるストレッチなどを独自に組み合わせ、きめ細やかな指導を心がけている

### サラベリーダンススタジオ

H P <https://www.sarabdstd.com/>

T E L 090-9574-8374

代表者 石井花織

創業年 2021年

事業内容 ベリーダンサー  
ベリーダンスインストラクター  
ヨガインストラクター

従業員数 1名

# 綿密な計画と実行力で夢を実現する

## コロナ禍でも 夢に向かって進み続ける

令和4年に開業した吉井町鷹取の「ていーだりハビリ鍼灸マッサージ院」。  
代表・上間伸浩さんは、鍼灸マッサージ師と理学療法士の両方の資格を持ち、通院できない方を対象とした訪問鍼灸マッサージも行っている。

上間さんは神戸大学農学部を卒業後、青年海外協力隊になり、中米・パナマへ赴任。そこで格闘技への興味が高じてボクシングの世界へ。帰国後、プロボクサーに転向し、6年間の現役生活を



マッサージ・お灸・鍼・ルート治療・リハビリなど要望に合った施術が可能

送った。引退後、スポーツジャーナリスト二宮清純氏の事務所所属し、ボクシングマガジンのライターへと転身。その後、スポーツに関わりたいたいの想いから理学療法士になり、独立を志し鍼灸マッサージ師の資格まで取得したという異色の経歴を持つ。

東京で理学療法士として働きながら夜間学校へ通い、鍼灸マッサージ師の資格を取得。3年の実務経験を積んだ後に開業すると決め創業を計画し、着実に夢に向かって進み続けた。田舎暮らしに憧れていたこともあり、妻の両親が暮らす、うきは市での開業を決意。令和3年10月に移住し、開業準備を開始した。並行して、国が設置している無料の経営・創業相談所「福岡県よろず支援拠点が開催するセミナーに積極的に参加し、SNSを活用した情報発信の方法やマーケティングに関する知識、事業計画書の作成方法などを学んだ。

開業を前に、自身でチラシ作成し、近隣へポスティングや手渡しで配布。ホームページも自身で作成し、グーグルビジネスプロフィール登録も行うなど、インターネットでの周知活動も進めた。

## 地域に根差した 治療院を目指して

令和4年2月に開業し、すぐに商工会に入会。「うきは創業塾」に参加した。新規創業を志す3名の受講者と共にセミナーを受け、コロナ禍において不安を抱える中、同じ境遇の仲間に出会えたことを心強く感じた。セミナーでは簿記・会計、税務上の手続きなどの詳細を学び、理解を深めることができた。また、商工会に入会したことで、横のつながりを作る機会ができたこともメリットに感じている。

先の周知活動で行ったグーグルビジネスプロフィール登録によって、その一週間後にはグーグル検索で来院者が訪れるなど、取り組みの手応えもあった。開業から2年が経った現在は来院者、訪問鍼灸マッサージの利用者も増加し、経営が軌道に乗ってきたと感じている。「今後も現状維持できるように、緊張感を持ちながら、研鑽を積んでいきたい」と上間さん。地域に根差し、何でも気軽に相談できる治療院を目指して、これから着実に歩みを進めていく。



治療院は耳納連山の麓、のどかな景観の中にある



理学療法士・鍼灸マッサージ師である上間さん

### ていーだりハビリ鍼灸マッサージ院

- 所在地 〒839-1343  
うきは市吉井町鷹取1545-2
- TEL 0943-88-0577
- 代表者 上間伸浩
- 創業年 2022年
- 事業内容 鍼灸・マッサージ
- 従業員数 1名

# 食を通じて地域と共に未来を切り拓いていく

## 相談できる環境を築き、 解消した不安

令和4年、浮羽町にオープンしたレストラン「MAHOR0756」。古民家を改装した洗練された空間で、地元うきは産の食材を中心に四季折々の旬の食材を使用した、和食とフレンチの創作料理を味わうことができる。

オーナーシェフの井上 誠さんは、大学卒業後、料理専門学校へ通ったのち、東京で板前として5年、パリと南フランスで料理人として10年修行し、40歳を目前に帰郷。レストランを開業した。コロナ禍に帰国し、開店準備に奔走。



素材の持ち味を最大限引き出し、その日に入荷する旬の食材を最高の状態で提供している

幸運にも条件が整った現在の物件に出会えたことで、約4ヶ月の短い期間で開店に漕ぎ着けることができた。しかし、開店当初は一人で店を切り盛りすることに苦労し、経営や店舗運営、資金調達のことなど、多くの不安を抱えていた。その不安を解消すべく、商工会に入会。「うきは創業塾」を受講した。

創業塾で、ビジネスプランの立て方や融資制度、簿記・会計、商工会の活用方法など、実務的な内容を学ぶ中で、今やるべきことが明確になり、次第に不安も解消された。そして、何よりもメリットに感じたのは、商工会に相談できるといふ環境を築けたことだった。

## 地域の可能性を探り 食を通じて恩返し

完全予約制で運営しているレストランは、リピーターや遠方客も増え、週末は予約で埋まり比較的順調だ。また、令和4年9月から現在に至るまで、福岡市「Restaurant Sola」の吉武シェフ、久留米市「Cernia」の畑シェフと共に、

西鉄が運行する地域を味わう観光列車「THE RAIL KITCHEN CHIKUGO」の料理監修を務めるなど、活躍の幅を広げている。その取り組みにおいても、できるだけうきは産の食材を使用するよう努めている。

現在は産地から流通過程を含め、真の意味で身体にやさしい安全な食材を使用することに注力している。近頃は自ら浮羽町の里山に入り、食材となる野草を採取して、その可能性を探っている。ちなみに、姫治の田籠地区の清流に自生している小ぶりのクレソンは、見た目もよく、やわらかい辛みがあり、幅広い料理に活用できるそうだ。

現在の店舗は賃貸のため、一から自分の店をつくることを今後の目標にしている。また、昨今、社会問題化しつつある「空き家」を新店舗に活用できればという夢も思い描いている。年月を経てしか生まれない美しさも大切にしたいという。

「今後は、これまで以上に地域とのコミュニケーションを図り、食を通じて地域へ恩返ししたい」と井上さん。引き続き、培った経験と持ち前のセンスで、繊細で独創的な料理を生み出し、地域と共に未来を切り拓いていく。



オーナーシェフの井上さん。唎酒師の上位資格「酒匠」を持つ



お隣はコワーキングスペースFLATFORM UKIHA

### MAHOR0756

所在地 〒839-1402  
うきは市浮羽町浮羽756

TEL 0943-73-7523

代表者 井上 誠

創業年 2022年

事業内容 飲食業

従業員数 1名

# 観光客へ向けた第二の主力商品で新規顧客獲得へ

## 消費者の視点で

## 潜在ニーズを事業化

浮羽町で菓子製造業を営む「うきはんと」は、代表・荒木伴子さんと姉の理恵子さんの二人で令和2年にスタートした。採れたてのうきは産フルーツを使用した、彩り豊かなフルーツサンドが看板商品だ。「シンプルなのが一番」と添加物は一切使用せず、九州産の生乳100%の純生クリームで作る「ふわとろクリーム」と地元ベリーカリーのミルク食パンでフルーツの味を引き立てている。



こだわりを感じるショーケース。女性客へ効果的にアプローチするため丁寧にデザインされたポップが目を引き

以前は熊本県荒尾市に住んでいた荒木さん。初めてうきは市を訪れた際道の駅に並んだ瑞々しい果物を目にした瞬間、「買ってすぐにその場で食べたー！」という思いが湧き上がってきた。そこで、自分で皮を剥いたりカットする手間をかけず、「気軽に果物を味わえるものを作れたら」と考えたことが、事業の発端となった。また、良質な地下水に恵まれた環境や、公私ともに信頼し合える地元農家との出会いが、この地での開業の後押しとなったという。

## 観光客をターゲットに 新たな主力商品を開発

開業後の令和3年、うきはは創業塾に参加。商売の経験がなかったため、事業運営の基本プロセスや事業計画・資金計画を学んだことが力となった。

当初は、荒尾市に居住したまま週末のみうきは市へ通い、フルーツサンドを製造し道の駅に納品していたが、本格的な事業展開のため移住を決意。サンピットバリュー浮羽店1階にテナント出店し、工房での菓子製造と店舗運営を姉と二人で開始した。

サンピットバリュー浮羽店では、人気観光スポットとなっている浮羽稲荷神社の御朱印を取り扱っており、参拝客や観光客へおもてなしを兼ねた新商品を開発することで、連携を図ることにした。まずはアイデアを文字に起こし、事業計画を開始。そして、商工会のサポートを受け申請し、令和4年10月に経営革新計画の承認を受けた。

浮羽稲荷神社にお供えした小豆と国産白玉粉を使用し「開運くりーむ白玉ぜんざい」を開発。令和5年1月、販売を開始した。フルーツサンドやドリンクとのセットメニューも展開し、第二の主力商品として好評を得ている。さらに、A4・A5サイズのチラシを作成。ゆふいんの森号車内や原鶴温泉街などで配布し、観光客への周知促進を図る取り組みも行っている。

商工会からは、「一歩ずつ進んで行きたい」という荒木さんの想いに寄り添ったアドバイスを受け、客観的な視点で顧客ニーズを捉えることができた。さらなる新規顧客獲得やリピーター獲得のためにも、引き続き持続的な経営に向けた取り組みを進めていく。

<b>うきはんと</b>	
所在地	〒839-1401 うきは市浮羽町朝田587-1 サンピットバリュー浮羽店1F
TEL	090-5289-9591
代表者	荒木伴子
創業年	2020年
事業内容	菓子製造業
従業員数	2名



代表の荒木伴子さん(左)と姉の理恵子さん(右)



チラシは手に取ってもらえるよう、二つ折りも可能。

# 車が欠かせないこの地で、地域の足を守り続けるために

## 平時から非常事態に備える

吉井町の株式会社泉商会は、タイヤ販売・修理、オイル・バッテリー交換などを行うカー用品専門店。昭和6年に創業し、現在の代表・泉浅勝さんで三代目となる。祖父の代は主に農耕用の馬車や自転車のタイヤ修理を行っていた。そして、高度経済成長とともに、自動車是一般家庭へと普及した父の代で、現在の事業が確立され、以来、「地域の足」を支え続けている。

うきは市は降雪地域のため、冬用タイヤの需要が他地域より多い。そのため、

とくに降雪時はタイヤ交換作業が急務となる。また、自然災害発生等の非常時は、パンク修理やタイヤ交換作業等の緊急対応が想定される。被災し、タイヤの供給遅れや業務遅延、停止が発生した場合、関係先の業務や円滑な災害復旧に影響を与える恐れがある。

代表と従業員1名の二人で業務を行っており、コロナ禍では繁忙期の冬季に新型コロナウイルスに感染し、業務に支障をきたした。このことをきっかけに、平時から非常事態に備える必要性を感じ、「事業継続力強化計画」策定に取り組み、令和3年、九州経済産業局より認定を受けた。

## 継続的に見直し 危機対応力を高める

策定にあたり、自然災害発生時、①従業員の命・安全を最優先として従業員及び従業員の家族を守ること、②可能な限り事業を早期再開し工期への影響を抑えること、③災害からの早期復旧を支える地域住民・企業が安心して生活できるように地域社会の安全に尽くすこと、④被災した従業員が早期復帰、安心した生活

できるように会社として体制を整備すること、その4つを目的とした。

想定する自然災害のうち、事業活動に与える影響が最も大きいのは水害で、人命の安全確保を第一として、避難施設までの経路確認、安否確認に向けた連絡網作成、設備の緊急停止手順確認、顧客への避難場所の周知、誘導体制の確認など、発災直後からの初動対応手順を整備。次に被災状況、自社への影響の有無を確認し、発生後24時間以内に、関係先へ報告し、情報共有するまでの流れを策定した。また、平時からの取り組みとして、積極的に従業員へ現任訓練を行うこと、供給に支障をきたす場合に外注できるように同業者と関係性を築いておくこと、発電機や設備の定期メンテナンス、事業継続のための資金調達手段の確保、顧客名簿や帳簿データを定期的にバックアップすることなども計画書へ盛り込んだ。

「事業を通じ地域の足を守り続けるためにも、事業継続力強化計画を継続的に見直し、危機対応力を高めていきたい」と泉さん。株式会社泉商会の取り組みは今後も続いていく。



非常事態の動線確保にも配慮して設備を配置。また、代替設備の確保、定期メンテナンスなども行っている。



社内は常に整理整頓するよう心がけている



従業員の坂本さん(左)と代表の泉さん(右)

## 株式会社 泉商会

所在地 〒839-1321  
うきは市吉井町41-2

TEL 0943-75-2873

代表者 泉 浅勝

創業年 1931年

事業内容 タイヤ・ホイール・オイル販売

従業員数 3名

# 災害発生時でも保険代理店としての使命を果たす

## BCPで「もしも」に備える

地元企業、個人を中心に生命保険や損害保険などの幅広い保険サービスを取り扱う保険代理店「家庭保険サービス株式会社」。吉井町で、昭和59年に創業し、今年で40周年を迎える。社会における「保険の正しい普及」に努め、豊かで幸せな社会づくり・人生づくりに貢献することを理念に、顧客一人ひとりに合わせたオーダーメイドの保険を提案。また、税理士や弁護士など各分野の専門家と提携し、顧客の不安解決のため親身なサポートを行っている。



賞味期限が近づいた非常食の試食会。日頃から防災意識を高める取り組みなどを積極的に行っている

代表・橋本剛さんは、昨今の自然災害が頻発、激甚化する中、災害発生時でも保険代理店としての使命を果たすため、7年ほど前から、スタッフと共に「BCP(事業継続計画)」策定の取り組みを開始した。「もしも」の時でもいち早く業務を再開し顧客対応を可能にするため、非常時における体制・対応手順・事前対策などを具体的に計画。平時からスタッフと情報共有し理解促進を図り、水や非常食を備蓄、計画に基づいた訓練を行い備えている。また、計画を適宜見なおし改善するなど、より強固なBCP策定にも努めている。

## 顧客への影響を最小化するために

令和3年、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、新たに感染症対策を盛り込み「事業継続力強化計画」を策定。商工会を通じ申請のうえ、九州経済産業局より認定を受けた。

令和5年7月九州北部豪雨では事業所の目の前まで冠水。幸い被害は免れた。「事業継続力強化計画」に基づいて、非常時の行動マニュアルを整備している

ため、不安にならず対応することができた。また、スムーズに通常業務に戻り顧客対応を遂行できたことも、日頃の取り組みの成果だと感じている。

同社では、非常時に業務にあたるうえで重要な社内インフラである電気を確保するため、発電機を常備。2ヶ月に一度は試運転を行う。重要な顧客データなどは毎月更新し、インターネット上のクラウドにバックアップ。スタッフは、毎日各自でパソコンを持ち帰り、いつでも業務対応できる体制を築いている。また、スタッフ各自の自家用車にはヘルメット、ホイッスル、手袋、ライトなどを常備し、出先でも不測の事態に備える。その他、水や非常食に加え、非常用トイレとトイレ用仮設テントも用意。試験的に設営して事前の確認も完了している。

「自社が被災しても、お客様を優先」という強い思いを胸に、災害発生より72時間後には平常業務の8割まで戻すという具体的な目標を設定している。非常時でも顧客への影響を最小化するために、今後も継続的に訓練を行い、改善課題を抽出し、ハード面・ソフト面ともに強化を図っていく。

## 家庭保険サービス株式会社

所在地	〒839-1321 うきは市吉井町732-6
TEL	0943-75-3642
代表者	橋本 剛
創業年	1984年
事業内容	生命保険・損害保険代理店
従業員数	6名



2ヶ月に一度は発電機の試運転を行う



4日分の水や非常食を備蓄している

# 時代にマッチしたサービスを提供し続けるために

## 時代のニーズに対応するため ものづくり補助金を活用

吉井町屋部の自動車整備工場、「コガ自工」を運営する「テクレル株式会社」。代表・古賀俊宏さんが、平成16年に「コガ自工」として創業した。当初は前職で培った経験と技術で、高所作業車やクレーン車などの特殊車両の出張修理・メンテナンスを主な事業としていた。その後、平成24年に自動車特定整備認証工場の認可を受け、事業所を開設。令和元年に法人化し、今年で創業20周年を迎える。

同社は自動車の修理・整備の他、新車・中古車の販売や自動車保険代理店業を手がける。丁寧な説明と営業を心がけ、持ち前の技術力と知識を活かし、常に時代にマッチしたサービスを提供している。

コロナ禍においては、半導体不足が影響して新車の納期遅れが深刻な問題となり、中古車市場の高騰につながった。一方で、キャンペーンが加熱し、3密回避のためキャンピングカーの利用が増加するなど、車を活用したレジャーが再評価された。今日では、世界的に電気自動車の普及が拡大するなど、自動車を取り巻く環境は常に変化し、多様化している。また、安全装置・電動化装置の搭載で重量化の傾向が続いており、整備工場においても、その対応が迫られている。

令和4年、同社は時代のニーズに対応するため、ものづくり補助金を活用し、整備工場のサービス拡充を計画。これまでも支援施策を申請した経験があり、一通りの事業計画書は自身で作成した。そして、商工会のサポートを受け申請。その後、採択を受けた。

## サービスを拡充し 業務体制の強化へ

ものづくり補助金の活用により、従来よりも重量のある車両をリフトアップできる高性能な自動車整備用リフトを導入。それにより電気自動車やキャンピングカーなど、車両の対応範囲が拡大した。また、車両を乗り入れたままタイヤごと持ち上がるドライブオンタイプで、迅速な作業も可能となった。そして、電気自動車用の充電コンセントも設置し、受け入れ体制を整備した。

一連のサービス拡充の取り組みを経て、総合的な業務体制の強化と効率化、安全性の向上につながり、より質の高いサービスを提供可能になったと感じている。同社は今後もユーザー目線で、多岐にわたる自動車の整備に、柔軟かつ迅速に対応していく構えだ。

少子化が進む中、人材確保は大きな課題となっているが、同社は魅力ある会社をつくり、整備士の増員に努めたいと考えている。今後も絶えず変化する市場ニーズに適応し、さらなる成長とサービスの向上に注力していく。



導入した整備用リフト。重量のある車両を乗り入れたままリフトアップ可能



代表の古賀さん。わかりやすい説明の提供を心がけている



平成24年に開設した事業所「コガ自工」

### テクレル株式会社

所在地 〒839-1331  
うきは市吉井町屋部278-1

TEL 0943-75-5400

代表者 古賀 俊宏

創業年 2004年

事業内容 自動車整備事業

従業員数 4名

# 働きやすい環境をつくり次世代につなぐ

## 作業効率化と生産性向上 設備投資で課題解決

吉井町の有限会社日新工務店は、昭和30年に創業。現在の代表・田代悟さん  
の祖父がブロック製造業を主たる事業として立ち上げた。現在は土木工事を中心に、舗装・解体・造成や外構工事・宅内排水設備工事など、公共事業から民間工事まで幅広く手掛けている。近年、人材確保と保有設備の老朽化、KY活動（危険予知活動）に伴う現場での作業時間確保などの課題を抱えている。そこで、設備取得と同時に全額



代表・田代さん(左から3人目)と社員のみなさん

を経費として計上できるなどの優遇税制の適用メリットがある「経営力向上計画」を活用することで、汎用性・操作性・安全性が高い新型ミニショベルを導入し、作業効率化と生産性向上を図る計画を進めた。

商工会にサポートを受け、「経営力向上計画」を策定のうえ申請。九州地方整備局より認定を受けたのち、新型ミニショベルを導入した。低燃費かつ作業性能も高く、目視しにくい後方は上空視点でモニター表示できるなど、格段に安全性も高まった。静粛性が高いことも働きやすさに寄与している。

## 持続可能な経営を目指し 次世代につなぐ

近年、目まぐるしく変貌する公共工事入札の環境に対応しながら、積算するには豊富な知識と経験が必要で、手間も時間も要する。そこで、土木積算システムを導入し、さらなる作業効率化と生産性向上を図った。

導入した積算システムは、画像形式の設計書データを取り込んで、文字認識機能で解析。データに変換し積算す

る機能や積算内訳書から歩掛条件を自動で解析し設定する機能があり、高精度で効率の良い積算業務が可能になった。また、設計書データを取り込めないなどの問題が発生した場合のサポート体制も整っており、積算にかかっていた時間を大幅に短縮できるようになった。

「経営力向上計画」を活用した、一連の取り組みを経て、優遇税制の適用などのメリットと併せて、作業効率化と生産性向上を図ることができ、課題解決に前進できたと感じている。

人材育成・コスト管理等のマネジメント向上・設備投資などに関し、「経営力向上計画」を策定し、認定を受けることで、税制措置・金融支援・法的支援の3つのメリットがあるため、引き続き活用して、経営力を強化していく。「人材確保において、建設業は他業種よりも厳しいとされるが、少しでも働きやすい環境をつくり、若い世代を雇いたい」と田代さんは言う。

この地で三世代にわたり受け継いで来た家業を次の世代につなぐためにも、持続可能な経営を目指した取り組みを進めていく。

### 有限会社 日新工務店

所在地 〒839-1305  
うきは市吉井町福永394-6

TEL 0943-75-2716

代表者 田代 悟

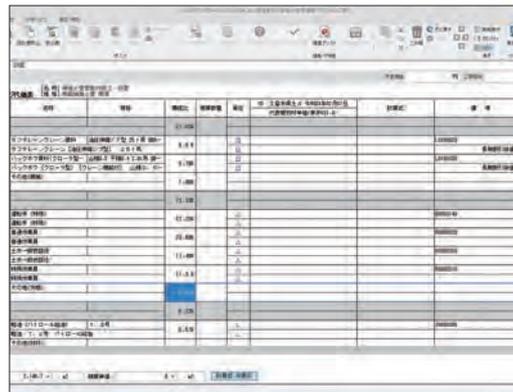
創業年 1955年

事業内容 総合工事業・土木工事業

従業員数 7名



低燃費で作業性能が高く、安全性も大幅に向上



導入した積算ソフト(部分)

# アドバイスを受け支援施策を効率的に活用

## 問題発生が契機に 支援施策を活用

平成5年、代表・西野昭彦さんが36歳で創業した、有限会社ジェイエヌ開発は令和5年12月で30周年を迎えた。建物解体業と土木工事業の二刀流で、うきは市を中心に事業を行う。『犬小屋からビルまで』をスローガンに、空き家や倉庫、ビルに至るまで、大きさ・構造を問わず対応する。

平成29年、東京でサラリーマンをしていた西野さんの息子・絢哉さんが帰郷。絢哉さんは家業に入って、自社の経

営に携わる中で、前号の本事例集（平成30年発行）を読み、支援施策の具体的な活用方法を知った。

ある時、ビルが密集している現場で、隣接するビルを傷つけてしまう恐れがあり通常の解体方法をとれないという問題が発生した。社内で協議したところ、あらゆる形状・材質の物を切断できるダイヤモンドワイヤソーを導入し、切断して解体する方法に決定。そこで、絢哉さんは条件にあう支援施策を活用してダイヤモンドワイヤソーを導入することを計画し、相談のため商工会へ向かった。

商工会からは、『工法』に焦点を当てた事業計画書を作成し、『ものづくり補助金』を活用するという確かなアドバイスを受けることができた。そして、『ものづくり補助金』の加算項目の対象である「経営革新計画」策定も同時に取り組んだ。その結果、採択に至り、ダイヤモンドワイヤソーを導入することで、難題であった解体工事を無事完了することができた。

「経営力向上計画」については、優遇税制などの適用メリットを活用するか否

かは申請時点では決めていないが、設備投資する際は基本的に「経営力向上計画」を変更申請し、計画の実施期間を延長することで、節税に備えている。直近では重機を導入する際に変更申請を行った。

## 風通しのよい社風 まちづくりに貢献

同社には多くの重機があり、高い技術力を持つ重機オペレーターも多く在籍している。「土足で重機に乗らない」「仕事終わりには重機を清掃し、できる限り自分たちでメンテナンスを行う」「解体工事後の整地も美しく整える」そういった日々の取り組みが働きやすい環境づくりに寄与している。また、機械いじりが好きな社員が多く、バイクチームをつくり、ツーリングに出かけるほど、仲が良いそうだ。今後は若手の人材育成にも注力していく。

顕在化する負資産（空き家・廃校・廃墟）問題解決のため、土地を「リセット」していくことで、地域の不動産価値の維持とまちづくりに貢献していく。



経営力向上計画を活用し導入した重機



洗練されたオフィスが耳納連山の麓に映える



息子の絢哉さん(左)と代表の西野さん(右)

## 有限会社ジェイエヌ開発

所在地 〒839-1333  
うきは市吉井町富永1271-1

TEL 0943-76-4014

代表者 西野昭彦

創業年 1993年

事業内容 建物解体業・土木工事業

従業員数 13名

## ものづくり補助金

国内の雇用の多くを占める中小企業・小規模事業者が生産性向上や持続的な賃上げに向けて取り組む、革新的な製品・サービスの開発または生産プロセス等の省力化のための設備投資・システム構築を支援する補助金です。

### 基本要件

中小企業・小規模事業者等が、革新的な製品・サービス開発又は生産プロセス等の省力化のための設備投資・システム構築を行い、

- |                                |                                   |                                       |
|--------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|
| <b>1</b> 付加価値額<br>年平均成長率 3% 増加 | <b>2</b> 給与支給総額<br>年平均成長率 1.5% 増加 | <b>3</b> 事業場内最低賃金が<br>地域別最低賃金 +30 円以上 |
|--------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|

の基本要件等を目指す3～5年の事業計画に取り組むこと。

### 支援枠・類型の概要

	生産プロセス改善等の取組	製品・サービス開発の取組		海外需要開拓等の取組
	省力化 (オーダーメイド)枠	製品・サービス高付加価値化枠		グローバル枠
		通常類型	成長分野進出類型(DX・GX)	
要件	省力化への投資	製品・サービスの 高付加価値化	DXやGXに資するもの	海外事業の 拡大・強化に資するもの
補助上限	750万円～8,000万円	750万円～1,250万円	1,000万円～2,500万円	3,000万円
補助率	1/2 ※小規模・再生事業者2/3 ※1,500万円までは1/2もしくは2/3、 1,500万円を超える部分は1/3	1/2 ※小規模・再生事業者2/3 ※新型コロナ加速化特例2/3	2/3	1/2 ※小規模2/3
対象経費	〈全枠・類型共通〉機械装置・システム構築費(必須)、運搬費、技術導入費、知的財産権等関連経費、外注費、 専門家経費、クラウドサービス利用料、原材料費 〈グローバル枠のみ〉海外旅費、通訳・翻訳費、広告宣伝・販売促進費も利用可能			

大幅な賃上げに取り組む事業者への支援：補助事業終了後、3～5年で大幅な賃上げに取り組む事業者に対し、  
100万円～2,000万円を上記各枠の補助上限に上乘せ  
(申請枠・類型、従業員規模によって異なる、新型コロナ加速化特例適用事業者を除く)

## IT導入補助金

IT導入補助金とは、中小企業・小規模事業者等を対象に様々な経営課題を解決するためのITツール導入を支援するための補助金です。下記5つの枠の中で、ご自身の目的に合致するものに申請が可能です。

	通常枠	インボイス枠 (インボイス対応類型)		インボイス枠 (電子取引類型)	セキュリティ 対策推進枠	複数社連携IT導入枠
要件	自社の課題にあったIT ツールを導入し、業務効率 化・売上アップをサポート	インボイス制度に対応した 会計ソフト、受発注ソフト、 決済ソフトに特化し労働生 産性の向上をサポート ※1		インボイス制度に対応した 受発注システムを商流単 位で導入する企業を支援	サイバー攻撃の増加に伴う潜 在的なリスクに対処するため、 サイバーインシデントに関する 様々なリスク低減策を支援	「サプライチェーン」や「商業 集積地」に属する複数の中小 企業・小規模事業者等が連携 してITツールを導入し、生産性 の向上を図る取り組みを支援
補助率	1/2以内	中小企業 3/4以内 小規模事業者 4/5以内	2/3以内	中小企業 小規模事業者 2/3以内 その他事業者 1/2以内	1/2以内	詳細はIT導入補助金2024 ポータルサイトをご覧ください <a href="https://it-shien.smrj.go.jp/">https://it-shien.smrj.go.jp/</a>
補助額	1プロセス以上 5万円以上150万円未満 4プロセス以上 150万円以上450万円以下	50万円以下 ※2	50万円超 350万円以下 ※3 ※4	(下限なし) 350万円以下	5万円以上 100万円以下	

※1 PC・タブレット等は補助率1/2以内・補助額10万円以下／ハードウェア(レジ・券売機等)は補助率1/2以内・補助額20万円以下 ※2 会計・受発注・決済のうち1機能以上を有することが機能要件 ※3 補助額50万円超の際の補助率は、補助額のうち50万円以下については3/4(小規模事業者は4/5)、50万円超については2/3 ※4 会計・受発注・決済のうち2機能以上を有することが機能要件

## 小規模事業者持続化補助金

小規模事業者が直面する制度変更(働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃金引上げ、インボイス導入等)等に対応するため、経営計画を作成し、それらに基づいて行う販路開拓の取り組み等の経費の一部を補助するものです。 [下表]小規模事業者の定義

業 種	人 数
商業・サービス業(宿泊・娯楽業除く)	常時使用する従業員の数 5人以下
サービス業のうち宿泊業・娯楽業	常時使用する従業員の数 20人以下
製造業その他	常時使用する従業員の数 20人以下

**補助率、補助上限額等** いずれか1つの枠のみ申請が可能です。

類 型	通常枠	賃金引上げ枠※	卒業枠※	後継者支援枠	創業枠
補助率	2/3	2/3 (赤字事業者については3/4)	2/3	2/3	2/3
補助上限	50万円	200万円	200万円	200万円	200万円
インボイス特例	50万円※ ※インボイス特例の要件を満たしている場合は、上記補助上限額に50万円を上乗せ				

申請にあたって経営計画を策定する必要があります。商工会がサポートします

## 経営革新賃上げ環境整備緊急支援補助金

持続的な賃上げに取り組むため、経営革新計画の承認を受けて、経営革新計画の実現に向けて取り組む福岡県内の中小企業者の方を対象に、経営革新計画に基づく事業に必要な経費の一部について補助します。

### 経営革新賃上げ環境整備緊急支援補助金概要

補助率	対象経費の2/3以内
補助金額	上限65万円
補助対象事業	設備機器導入費・システム導入費・外注費・広告宣伝費など

- 福岡県内に本店を置く中小企業者又は住民登録している個人事業主 ●暴力団対策法に規定する暴力団等に該当しない者
- 令和5年6月21日以降に福岡県から経営革新計画の承認(変更承認を含む)を受けている者
- 補助対象期間最終月の12か月前から補助事業終了時までには事業場内最低賃金を引き上げる者

## 経営革新計画

経営革新とは、中小企業が「新事業活動」に取り組み、「経営の相当程度の向上」を図ることを目的に策定する中期的な経営計画書です。経営革新計画承認制度は、「新事業」の実施を通じて、経営の向上に努力する中小企業者を応援する施策です。

### 「新事業活動」とは

- 1 新商品の開発または生産
- 2 新役務の開発または提供
- 3 新商品の新たな生産または販売の方式の導入
- 4 役務の新たな提供の方式の導入その他の新たな事業活動

### 「経営の相当程度の向上」とは

次の2つの指標が、3~5年で、相当程度向上すること

- |                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| 「付加価値額」または<br>1 「一人当たりの付加価値額」の伸び率 | 3年計画の場合… 9%以上<br>4年計画の場合… 12%以上<br>5年計画の場合… 15%以上 |
| 2 「経常利益」の伸び率                      | 3年計画の場合… 3%以上<br>4年計画の場合… 4%以上<br>5年計画の場合… 5%以上   |

### 承認のメリット

経営革新計画の承認を受けると、補助金による支援措置、保証・融資の優遇措置、その他の様々な支援策を受けることができます。

詳細は福岡県庁ホームページ「経営革新計画の申請・承認について」WEBページをご覧ください

各種支援施策の詳細については、商工会までご相談ください ▶ うきは市商工会 0943-77-2239 (受付時間: 平日 8:30 ~ 17:15)

## あとがき

新型コロナウイルス感染症感染拡大、ロシアによるウクライナ侵攻長期化の影響を受け、中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況にあります。

一方で、うきは市はコロナ禍においても新規創業者が増加するという、地域経済にとってプラスになる動きも見られました。また、うきは市は『2023年版九州経済白書』で、コロナ禍においても多くの人を集め健闘していると評価されており、今後も大きな可能性を秘めています。

本事例集はコロナ禍において、厳しい状況下でありながらも、創意工夫を凝らして夢に突き進み創業した事業者や

アフターコロナを見据え持続的な経営への取り組みを行った小規模事業者にスポットを当て、その事例をまとめたものです。

事業活動を行う上で、「事業計画書」が欠かせません。目標や事業内容を具体化することで、事業化に向け、取り組むべきことを順序立って明確にすることができ、その他にも事業者にとって有益なことが数多くあります。また、本事例集で紹介した各種支援施策を活用する場合にも、事業計画書の提出が求められます。

商工会では、事業計画書作成のサポートも行っております。お気軽にお問い合わせ下さい。

本事例集が、事業計画を行う上でヒントやアイデアを得る機会になり、また、商工会をご利用いただくきっかけになれば幸いです。





商工会では事業者のみなさまのさまざまなお悩みに対して  
経営指導員・経営支援員がアドバイスを行っています  
お困りごとなどありましたら、お気軽にご相談ください



<https://ukiha-sho.com/>

うきは市商工会

〒839-1401 福岡県うきは市浮羽町朝田582-1

tel 0943-77-2239 fax 0943-77-7509

発行：令和6年2月

